

平成28年度

下諏訪力創造チャレンジ事業

～「個性とアイデアあふれる活力あるまちづくり」～

町では、住民による自主的・主体的に取り組む公益事業に対して支援をしています。

下諏訪力創造チャレンジ事業は今年度で11年目を迎えました。これまで、地域において、さまざまな分野での活動が行われ住民主体のまちづくりが進められてきました。

平成28年度の申請事業については、4月16日（土）に申請者によるプレゼンテーションが行われ、審査会委員の審査を踏まえ、今年度は4件の事業を採択しました。

事業名	事業内容	支援金額
安全、安心な町づくりを目指して、防災士資格取得に挑戦	防災士資格を取得することで、防災に関する知識と実践力を身につけることができ、地域や職場の防災リーダーとして認められるほか、災害に備えてのスキルを磨き、安心、安全なまちづくりの担い手として自助、共助、協働の原則のもと、減災につながることを目的としている。 また、各地区での防災訓練への助言や防災講習会の開催等を予定しており、活動を通して一般住民の防災意識の向上への効果と防災士資格取得希望者が増えることにつながる効果が見込まれる。	62万円
夏休みこども研究所	講座を通して子ども達が、より良い研究や図面工作を作るコツを実践することができ、地域との交流ができる。 さらにプロの技を見ることにより、キャリア教育へとつながることが期待でき、講師にとっても普段交流が少ない子ども達との交流は、より良い地域づくりへの大きな期待となる。 また昨年の反省をふまえ、より多くの講座を設定する。	29万9千円
諏訪交響楽団 歴史資料保全活用事業	下諏訪町発祥の日本で最も古い歴史を持つ社会人オーケストラ、社団法人・諏訪交響楽団は創立90周年を迎え、その活動は社会的に評価をされ、多くの実績を残している。 貴重な下諏訪町の地域文化としての歴史を後世に伝えるべく、歴史資料保全活用事業を推進する。活発な音楽活動を発信し続ける状況を町内外に広報し、諏訪交響楽団の活動によって町民の音楽的、文化的生活を、一層豊かにする。	52万円
祭りに花 長持保存伝承事業	御柱祭に花を添え、欠かすことのできない「長持」。町内には二十余の保存会があるが、人口減少や高齢化によって存続の厳しい団体も出てきている。 今年は御柱祭が行われる年であり、各保存会の特徴を記録することができる絶好のタイミングである。 「長持」の保存伝承に向け、映像記録を作成することで、各保存会での伝承が容易になり、若者勧誘などの効果が見込まれる。 また、おんばしら館へ備え付けてもらうことで、町民だけでなく観光客へ向けた御柱祭を理解・宣伝するツールとして使うこともできる。	50万円

■問い合わせ 下諏訪町 総務課 企画係 電話27-1111 (内線258)